

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	成人脊柱変形における術前低栄養と術後機能回復との関連 ：単施設後方視的研究 (B24-101)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部上部消化管外科学 教授 比企 直樹
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・ 目的	成人脊柱変形では、歩行障害や心理的障害、逆流性食道炎などの臓器障害など様々な機能障害が起こることが知られており、治療の1つとして手術による介入があります。多くの手術では術前の低栄養は術後合併症や機能回復に影響することが知られていますが、成人脊柱変形では明らかではありません。そのため、過去に成人脊柱変形に対し、手術を受けた患者さんのデータをもとに手術前に低栄養がある場合の術後の機能回復との関連性を調査し、今後の診療に役立てたいと考えています。
調査データ 該当期間	2015年1月1日から2024年6月30日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2016年1月1日から2023年6月30日までに成人脊柱変形で当院に入院され、後方矯正固定術または前後合併矯正固定術を施行された、18歳以上の患者さん
研究の方法 (使用する試料等)	2015年1月1日から2024年6月30日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
試料/情報の他の 研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日：研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、発生しません。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：北里大学病院 栄養部 一般 担当者：及川 あずさ (オйкаワ アズサ) 電話：042-778-8107</p>
備考	